

北薩感染症情報

2024年第48週(11月25日～12月1日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中 ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	基準値	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報
		定点報告数												
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	13	55	7.86	↗	—	3	5	1.00	↗	—
	COVID-19	—	—	—	3	1	0.14	↓	—	3	1	0.20	↓	—
小児科定点	RS	—	—	—	2	3	0.75	↗	—	11	7	2.33	↓	—
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	—	2	—	—	↓	—	1	1	0.33	→	—
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	—	4	3	0.75	↓	—	8	11	3.67	↗	—
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	—	11	9	2.25	↓	—	7	11	3.67	↗	—
	水痘	2.0	1.0	1.0	—	—	—	→	—	3	—	—	↓	—
	手足口病	5.0	2.0	—	65	56	14.00	↓	◎	22	11	3.67	↓	◎
	伝染性紅斑	2.0	1.0	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	突発性発疹	—	—	—	1	—	—	↓	—	—	1	0.33	↗	—
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	—	—	—	→	—	1	—	—	↓	—
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	—	—	—	—	→	—	/	/	/	/	/
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	—	3	1	1.00	↓	—	/	/	/	/	/
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	1	1.00	↗	—	—	—	—	→	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
指定医療機関からの インフルエンザ入院報告	—	—	—	—	—	/	→	—	—	—	/	→	—	
指定医療機関からの COVID-19入院報告	—	—	—	—	—	/	→	—	2	2	/	→	—	
報告数合計	—	—	—	104	129	/	↗	/	61	50	/	↓	/	

<注意報・警報レベル>

- ・川薩保健所管内 手足口病(警報レベル)
- ・出水保健所管内 手足口病(警報レベル)

<全数報告>

- ・川薩保健所管内 レジオネラ症1例
- ・出水保健所管内 結核1例

<インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				39W	40W	41W	42W	43W	44W	45W	46W	47W	48W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	1.71	2.71	0.57	1.14	1.00	1.00	1.57	4.00	1.86	7.86
	COVID-19	—	—	1.00	0.57	0.14	0.14	0.14	0.71	0.29	0.29	0.43	0.14
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	—	0.75	1.25	0.75	—	0.50	0.25	0.25	0.50	0.75
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	0.25	0.50	—	0.50	0.25	0.50	0.50	1.00	0.50	—
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	0.75	0.50	1.25	1.00	0.75	0.75	0.50	0.50	1.00	0.75
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	4.75	4.75	5.25	3.25	3.00	4.25	5.00	3.75	2.75	2.25
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	0.25	—	—	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	5.50	4.75	5.00	7.25	8.75	14.00	13.25	15.50	16.25	14.00
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	—	0.25	0.50	0.50	0.50	0.50	0.25	0.50	0.25	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	0.25	0.25	0.50	—	—	—	0.50	—	—
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	3.00	3.00	2.00	1.00	2.00	2.00	2.00	—	3.00	1.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	1.00	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	3.00	—	—	—	1.00
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				39W	40W	41W	42W	43W	44W	45W	46W	47W	48W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.40	—	—	—	0.20	0.60	—	0.40	0.60	1.00
	COVID-19	—	—	3.20	3.00	3.00	1.20	2.00	0.20	0.20	—	0.60	0.20
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	2.00	0.67	2.67	2.33	1.33	1.00	1.33	3.33	3.67	2.33
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	1.00	0.67	1.33	0.33	1.00	0.67	0.67	1.00	0.33	0.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	2.00	1.00	2.00	2.00	1.33	4.33	3.67	3.67	2.67	3.67
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	0.33	0.33	2.33	1.67	3.00	1.67	3.00	3.33	2.33	3.67
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	0.33	—	—	0.33	—	1.00	—
	手足口病	5.00/2.00	—	6.33	10.67	12.67	4.67	4.33	7.67	7.67	12.67	7.33	3.67
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.33	1.00	—	0.67	0.67	0.67	1.00	—	—	0.33
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	0.33	0.33	1.00	—	0.33	—	—	—	—	—
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	0.33	—
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	2.00	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第48週においても、両方の地域で手足口病の警報が続いています。

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等はありませんでした。

しかし、インフルエンザの報告数が徐々に増えています。季節性インフルエンザは例年12月～3月にかけて流行します。これから流行する可能性が高いので、感染する前に対策をしましょう。同じ感染症でも免疫力の低い方(ご高齢の方やお子様など)は特に発症する可能性が高く、重症化しやすい傾向にあります。自身を守るためだけでなく、周囲の方につさないためにも、体調が優れない場合は無理をせず、休養をとりましょう。飛沫感染対策には外出時の不織布マスク着用、接触感染対策には手指衛生(手洗いとアルコール消毒)がおすすめです。

11月16日～12月15日は
鹿児島レッドリボン月間です!!

・性的接触による感染
・血液感染
・母子感染

鹿児島レッドリボン月間とは...?

鹿児島レッドリボン月間とは、エイズに関する正しい知識の普及啓発を実施することにより、エイズの予防及び感染者・患者等が尊厳を持って暮らせる社会づくりを推進する月間です。期間は、WHOが定めた「エイズデー(12月1日)」を中心とする1ヶ月です。これを機に、エイズについてどのような疾患なのか、過去にどのようなことがあったのかなど、調べてみましょう。

キャンペーンテーマ

U=U 知ることから、もう一度。
12月1日は世界エイズデー。

レッドリボン月間中に休日及び平日夜間のHIV検査を行います！
※通常は平日の日中にしか実施されておられません。

検査の流れ

①検査を受けたい保健所に電話で予約

- △ 思い当たる出来事がから3ヶ月以上経過しているか確認！
- △ 日時が決まり次第、折り返しご連絡いたします。
- △ 匿名かつ無料で検査可能です。
- △ お早めにご連絡ください。

③問診, 採血

⑤結果報告, 説明(およそ1時間後)

- △ 電話での報告はできません。



川薩保健所: 令和6年11月28日(木)夜間実施
出水保健所: 令和6年12月9日(月)夜間実施

手足口病の報告数が
なかなか下がりません...

- ・飛沫感染
- ・接触感染
- ・糞口感染

手足口病とは...?

手や足、口の中に水疱を伴う複数の発疹が出る感染症です。子どもを中心に夏に流行します。保育施設や幼稚園は手足口病にかかりやすい年齢層の乳幼児が生活しているだけでなく、子ども同士の生活距離が近いこと、濃厚な接触が生じやすいこともあり、集団感染が起こりやすい環境です。大人は感染しても症状がないことが多いため、気づかないうちに子どもにうつしてしまっている場合もあります。

原因病原体:コクサッキーウイルス(A6,A16,A10)やエンテロウイルス(71)等

ヒトヒト感染:あり

症状:水疱性発疹(手, 足, 口), 発熱, 手足の爪の脱落など

潜伏期:3~5日

流行時期:夏(7月下旬がピーク)

5月上旬から27週連続で
警報が出されています！



大人ができる感染対策(推奨)



①固形ではなく液体石けん
を利用し、手を洗いましょう



②咳エチケットのポスター掲示
や大人から子どもに教えること
で、日常的に咳エチケットを
実施しましょう



③感染者が出ている期間
だけでもペーパータオル
を使用しましょう



④チェックリストを作成し、
定期的な換気や加湿を
行いましょう



アルコール消毒の効果は低い...

12月1日は世界エイズデーです！

- ・性行為感染
- ・血液感染
- ・母子感染

世界エイズデーとは...？

AIDS

「世界エイズデー」とは、世界的レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別、偏見の解消を目的に、WHO(世界保健機関)が制定したものです。世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。日本でも、コンドームの無料配布がされていたり、アーティストによるライブイベントを開催したりと、行政機関以外でも活動しているところが多く見られます。

この機会に、調べてみましょう！

エイズとHIVの違い、
ご存じですか？

パートナーがエイズだと
わかったら、どうしたら
いいの...？

どうして感染者がゼロ
にならないの？

キスしたらうつるの...？
咳やくしゃみは...？

感染しても気づかない人が多い
って聞くけど、どうやって感染して
いるのかわかるの？

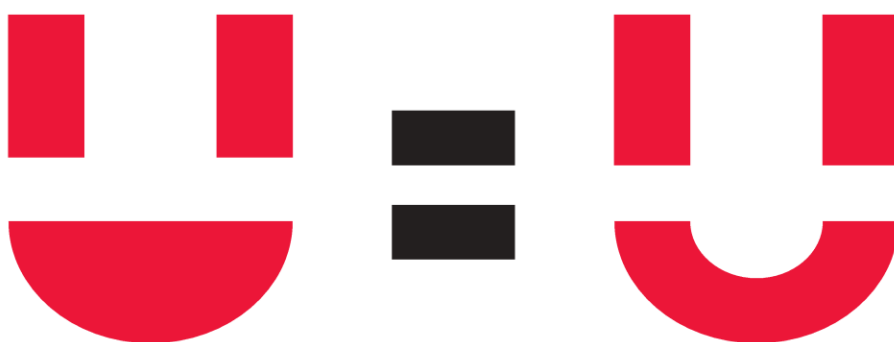
コンドームは二枚重ねることで
より感染を防げますか？

感染者はみんな、性的行
為でも感染したの...？

「世界三大疾病」の一つです！
他の二つも調べてみましょう！

**HIV検査を目的とした献血は絶対にやめてくだ
さい！** HIVは血液中にウイルスが存在していたとして
も最も鋭敏な検査法を用いても検出できない時期が
あります。「責任ある献血」をお願いいたします。

ダメ！



Undetectable = Untransmittable
検出限界値未満は HIV 感染しない

STOP  AIDS

12月1日は世界エイズデー

令和6年度世界エイズデーポスターコンクール「高校生の特」最優秀賞作品

※ U=Uとは、治療を継続することで、血中のウイルス量を検出限界値未満に抑え、その後も少なくとも6か月間維持されている状態のHIV感染者から、性的接触を通じてHIVが感染することはないことを指します。

 厚生労働省  公益財団法人エイズ予防財団

エイズ予防情報ネット 検索

<https://api-net.jfap.or.jp/>





インフルエンザの報告数が
徐々に増えています！

- ・飛沫感染
- ・接触感染

インフルエンザとは...?

インフルエンザとは、インフルエンザウイルスに感染することで起こる病気です。普通の風邪と比較し、高熱や全身倦怠感、関節痛等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。季節性のインフルエンザは流行性があり、短期間に多くの方に感染が広がります。

ご高齢の方やお子様は重症化してしまう可能性がありますので、介護福祉施設や保育園、幼稚園、小学校の職員は特に移してしまわないように気をつけましょう。



原因病原体: インフルエンザウイルス

症状: 38℃以上の発熱, 頭痛, 関節痛, 筋肉痛, 全身倦怠感

潜伏期: 1~3日

流行時期: 12月~3月

特徴: 風邪と比較し、全身症状が急速に出現しやすい

ちなみに、「インフルエンザ菌」という名前の細菌もありますが、インフルエンザの病原体ではありません。



インフルエンザにかからないようにするには...?

①流行前のワクチン接種

感染後に発症する(症状が出る)可能性を低減させる効果と、発病した場合の重症化防止に有効。

③適度な湿度の保持

空気が乾燥すると気道粘膜の防御機能が低下。最適湿度は50~60%。

⑤人混みや繁華街への外出を控える

特にご高齢の方や基礎疾患のある方、妊娠中の方、睡眠不足の方。やむを得ない場合は不織布マスクを着用。

②外出後の手洗い等

流水と石鹸による手洗いは手指や身体についたウイルスを物理的に除去するために有効。

④十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

体の抵抗力(免疫力)向上のため必要。

